

第二回 OECDセミナー活動報告書

2015年12月22日（火）@6102

12月22日火曜日、6102教室で第二期OECD学生大使中央大学チームが第二回セミナーを行いました。内容は以下の通りです。

第二回OECDセミナーはOECDフランス本部教育局の田熊美保氏を講師としてお招きしました。また、国際関係の授業を行っている大隈教授に趣旨を説明し、同時時間帯の大隈教授の授業の履修者にもセミナーに来ていただきました。

1. 田熊氏による問題提議

OECDが現在、推進するEducation 2030事業に関してお話をいただき、日本人にとって2030年に必要となってくるスキルとは何かという問題提議をしていただきました。

2. 参加者によるグループディスカッション

2030年自分はどのような職業に就き、どのような生活をしているのかを皮切りに、2030年に日本人にとって必要となってくるスキルとは何かという問題提議について考えました。参加者全てが非常に積極的であり、非常に素晴らしいグループディスカッションとなりました。

3. ファシリテーター(OECD学生大使)による共有

各グループで話し合った内容をOECD学生大使が参加者全体に共有しました。

